

わたしたち、そろばんのこんなところが好き!

全日本通信珠算競技大会  
個人総合競技日本他

知立中学校1年生  
**大辻 悠仁さん**  
教室でしっかり練習して、大会でいい結果を出していきたい。そろばんはずっと続けていきたいです。

西日本珠算競技大会  
個人総合競技優勝他

知立西小学校5年生  
**清水 花穂さん**  
最高得点が取れると、すごく達成感があってうれしいです。先生はわからない問題を丁寧に教えてくれます!

七たそろばん  
ワールド2021  
読上算競技優勝

知立南小学校4年生  
**山本 新太さん**  
練習でいい点が取れるとうれしい、大会でできるともっとうれしい!9月に開催される中部カップで優勝したいです。



巻頭特集

そろばんマイスタースクール

# 珠算式暗算が高める「人間力」

パチパチとそろばんを弾く音。子どもたちの「できた!」の声が飛び交う活気あふれる教室。東上重原のそろばんマイスタースクールは、全国大会で優秀な成績を収める生徒を数多く輩出しています。目標に向かう子どもたちの姿を見つめる、遠山智士先生に話を聞きました。

## 再注目される「そろばん」 イメージが働く珠算式暗算

平日の夕刻、子どもたちが次々と訪れる「そろばんマイスタースクール」。今年で開校10年目を迎え、年少から高校生まで100人以上が通っています。

遠山智士先生は、小学3年生からそろばんを習いその魅力のとりこに。珠算の待生として高校に進み、珠算の一芸入試で立命館大学へ進学しました。目標としていた30歳までのそろばん教室開校を6年前倒し。溢れる思いとともに24歳で教室を開きました。以来、毎年多くの競技大会に出場し、成績優秀者を送り出しています。

「今そろばんが再注目されていて、大手学習塾もカリキュラムに取り入れています。鍛えられるのは計算力だけでなく、集中力や記憶力、想像力など多岐にわたります」。通常、計算する時は覚えていた数を組み合わせていきます。そして繰り上がりや繰り下がりの操作をして主に左脳で答えを出します。一方、珠算式暗算は数字をそろばんの珠に置き換えます。珠の形をイメージするため、「計算する」という感覚ではなく「そろばんの珠が動いて自然と答えが出てしまう」のだそう。珠算式暗算ではイメージを記憶することに優れた右脳を使うため、言葉で覚えるよりも忘れにくいと言われています。

## 数に親しみ算数が得意に 大切な「できる」という自信

入塾するタイミングは就学前から小学校高学年くらいまで幅広く、年齢関係なく暗算力を身に付けます。特に小学校低学年の算数は計算が中心。数に慣れ親しんでおくこと自然に算数が得意になるケースが見られます。「算数が得意という気持ちで授業に臨むと、計算以外の単元でも臆することなく挑戦できるようです」と遠山先生。指導する際に大切にしているのは、理解するまで根気強く教えること。そして一度理解できたと判断してからは教え過ぎないこと。一人でできるようにするまでは、伝え方を変えながら、理解できるように繰り返し尽くします。がん

そろばんマイスタースクール

### 遠山 智士さん

小学3年でそろばんを始め、中学3年で暗算十段、高校2年で珠算十段を取得。金融機関の会社員を経て、24歳でそろばん教室「そろばんマイスタースクール」を開校。これまでに暗算有段者は100名以上、合格率1%未満の十段合格者を21名輩出。団体個人あわせて10回以上の日本一を獲得している。



ばれば一人で解ける問題でも自信がない生徒には、安易に教えることはせず、少しずつヒントを与えています。「二つしかヒントを出してはいけないのできたね!」「先生は問題をを読んだだけ。一人で解けたね!」と生徒が自力で解く喜びを感じ、自信となる声かけを意識。伸び悩んだり積極的に取り組めない子どもに対しても、得意な種目の練習時間を増やし、専用のプリントを作るなど飽きさせない工夫をしています。「できる楽しみ、上達する喜びを自ら感じることができれば、自然とそろばんに対して意欲的になっていきます」と話します。

## そろばんを通じて得られる 多様な力を子どもたちへ

そろばんで得られるのは計算力に留まりません。検定や大会では制限時間があるため、最高得点を狙うための集中力が養われます。検定試験は10級から十段まで20段階あり、不合格を経験せずに上り続けることは、まずありません。何度も合格・不合格を繰り返すことで忍耐力がつき、少しずつ成長していきます。園児から高校生までが教室のルールに則つとともに練習することで自然と協調性が身に付き、「大会で優勝する」「検定試験に合格する」など、主

体性をもって目標を定めるようになります。「そろばんを通して得られる力は、いわば「人間力」。自分で考えて行動することができ、周囲から信頼を寄せられる、そんな人になってもらえたらうれしい。大人になっても、そろばんを習っていたからこそ今の自分があると、生徒たちに思ってもらえたら幸いです」と子どもたちへの思いを話してくれました。

そろばんは計算道具としてだけでなく、得られる能力が多い「最強の習い事」だと語る遠山先生。教室内外問わず、主体性をもって挑戦する生徒たちの姿がそれを証明しているようです。



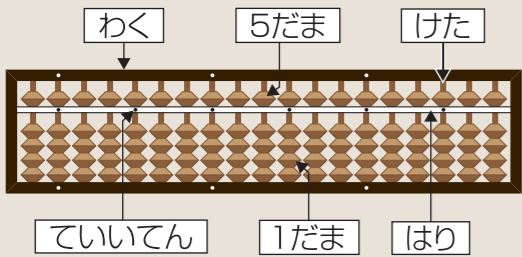
全日本通信2022大会終了後。達成感あふれる表情の子どもたち

自分で考えて行動することができ、周囲から信頼を寄せられる、そんな人になつてもらえたらうれしい。

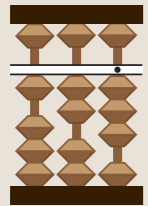
## 珠算式暗算の 仕組みを教えて!

そろばんは、  
はりの上の珠が5珠、  
はりの下の珠が1珠を  
表わします。

### そろばんの各部なまえ

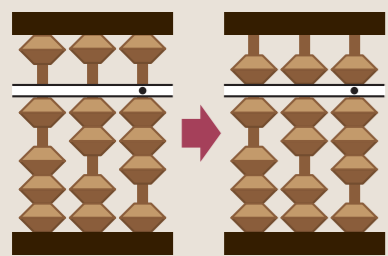


1だまは1つで1をあらわし、  
5だまは1つで5をあらわしています。



これで  
**123**  
となります

### 例えば、123+555の問題は



合計  
**678**

このように、そろばんの珠を動かすと自然と答えが珠の形になって出てくるイメージです。

教室に通うマイスターは十段の問題もクリア!

挑戦してみよう!  
**フラッシュ暗算**

いざ  
挑戦!!



Information  
そろばんマイスタースクール  
知立市東上重原6-32-2  
WEB <https://www.soroban-meister.com/>  
E-MAIL [soroban.meister.school@gmail.com](mailto:soroban.meister.school@gmail.com)

入学案内・  
無料体験授業&  
問い合わせは  
こちら

